

プロジェクト報告書

団体名 児童自立援助ホーム 新冠こたにがわ学園

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

屋内消火栓設備補修事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

当児童自立援助ホームは、廃校となった北海道新冠郡新冠町立若園小学校を購入し、施設として再利用しております。そのため、一度も更新していない設備は約30年を経過し、老朽化しているのが現状です。屋内消火栓もその一つであり、定期的に点検をした際、早急に補修をしなければならない状況ということが判明致しました。万が一に備え、安心して子ども達が生活するためにもこの事業で消火栓設備を補修します。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

当学園で使用している消火栓は、設置後約30年を経過しようとしております。開園時に点検した際は、何とか動く状況でした。しかし、現在では、老朽化のため下記のような点検補修が必要な状況にあることが判明致しました。

- ・呼水槽ボールタップ取替 ・受水槽ボールタップ取替 ・フート弁及びサクシオン管取替
- ・呼水槽用逆止弁及びバルブ取替 ・呼水槽取替 ・仕切りバルブ及び逆止弁取替 等

早急に対応が必要であることが判明し、今回早急この事業の実施を考えております。

以上のようなことから、現在施設で生活している子ども達が安心して生活できる環境作りを進められる様に是非お力添えを賜り、消火栓を補修したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

実施後、屋内消火栓が問題なく使用できるようになり、火災という万が一の状況になっても対応が可能な状況に改善されました。そのため、職員、施設利用者共々安心して生活できるようになりました。これを機会に、火災を起こさないように再認識、防火に際する意識を高めていこうと考えております。

今回お力添えをいただきまして、心より御礼を申しあげます。ありがとうございました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

当プロジェクト実施以前に、「学園環境整備事業」として、除雪機や除草剤の噴霧器の購入を検討しておりました。しかし、申請からヒアリングまでの間に、消火栓設備の補修が必要な状況となりましたので、ヒアリング当日当プロジェクトに変更したいと申請書を持参しお話しさせていただいたところ、急遽内容の変更を受け付けていただけました。このように、柔軟に対応していただきまして感謝申し上げます。

今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

